

平成 28 年度 大阪府立箕面東高等学校 第 1 回学校協議会 報告

【日時】 平成 28 年 6 月 10 日（金） 15 時 20 分～17 時

【場所】 校長室

【出席者】 協議会委員：伊藤 義輝（大阪成蹊大学）、小山正辰（元府立高校校長、現森ノ宮医療大学）、須貝 昭子（NPO法人「市民活動フォーラムみのお」）、三島 義博（本校PTA会長）、篠崎 朗（本校同窓会長）
校長：國守 正二
学校事務局：貴治 康夫（教頭）、今西 隆司（事務長）、川上 慶次郎（首席）、上原口 理香（教務主任）、野田 恒三（ガイダンス部長）、池田 一伸（卒業年次主任）、藤田晋太郎（2 年次主任）、佐藤 隆夫（1 年次主任）

【授業見学】

家庭基礎（1 年）、国語（2 年）、産業社会と人間（1 年）、社会と情報（1 年）、数学（2 年）

【説明・報告事項】

1. 委員委嘱
2. 自己紹介
3. 学校協議会実施要項の確認 28 年度学校協議会会長は伊藤義輝委員
4. 平成 27 年度学校協議会のまとめ
5. クリエイティブ 9 期生卒業後の進路と 10 期生の希望進路

CS（クリエイティブ）9 期生の進路決定状況について（野田）

卒業生数が増えたが、大学進学者数は昨年よりは減った。専門学校進学者、就職者がわずかに増えた。学校としては目的を定めて卒業するよう指導している。

6. エンパワメントスクールの状況・授業公開

3 日間の授業公開で教育庁 9 名、高校教員 9 名、中学校教員 20 名、本校保護者 11 名、その他 4 名の 53 名が参加。

ES（エンパワメント）1 期生の状況について（藤田）

本校は、他のエンパワメントに比べて学力が高く、ベネッセ基礎学力診断テストCランク（大学受験が可能なランク）の生徒が多数在籍している。成績上位者ではなく、意欲のある生徒を対象として進学コース（スーパージャンプ：SJ）の立ち上げを考えた。規律、礼儀も重視してあらゆる生徒の可能性を引き出していきたい。

ES2 期生の 4～6 月の状況について（佐藤）

6 月は中だるみになりがちだが体育祭などの行事を活用して、生徒の気持ちが学校に向くようにしていきたい。

<質疑応答>

- ・アクティブラーニングの手法を取り入れたり、さまざまな機器の利用等、授業に対する教員の努力が感じられる。このような学習指導についての生徒や保護者の受け止め方はどうか。
- 勉強がわかるようになったという生徒がいる。
中学校とは勉強への取り組み方が変わったという保護者がいる。
- ・30分授業の効果は？
- 国語については、6割くらいの生徒が伸びている。数学・英語については伸びかたにばらつきがある。教科の特性や生徒の苦手意識も関係しているようだ。
- ・家庭学習の時間は確保されているか？
- 家庭学習を習慣づけることは成績の伸びない生徒には重要である。いっぽうJ（ジャンプ：習熟度別の上位クラス）コースの生徒は授業で頑張らせて、家庭学習をしなくても十分理解できるように心がけている。

【協議事項】

(1) 本年度の重点目標と取り組みについて（國守）

- ・「平成28年度学校経営計画」については、4つの柱を立てた。1. 授業力をつける 2. 健全な納税者を育てる 3. 生徒指導と生徒支援の充実 4. エンパワメントスクールの内容を発信していくパイオニアとしての使命。
- ・地元の箕面市からもっと生徒を集めていきたい。
- ・学校教育自己診断では、ESは生徒の満足度は低いが保護者の満足度は高い。
- ・学び直しということばを前向きにとらえたい。SJは、成績上位の生徒を集めたものではなく、中位層から広く集めている。子どもを支える力がある教員が多いのが本校の強み。

<質疑応答>

- ・「めいぶるカフェ」はいつ開けている？ 保健室との関係は？
- 「めいぶるカフェ」は授業中以外。ESは空き時間が少なく、保健室へ行く生徒が多い。
CSでは「めいぶるカフェ」へ行く生徒が多い。
- ・「めいぶるカフェ」のような居場所はESにも必要ではないか？
- 保健室には養護教諭が二人配置されており、十分な対応ができる。もちろん、「めいぶるカフェ」は存続させる。
- ・生徒は「めいぶるカフェ」と保健室をどう使い分けるのか？
- 生徒は行きやすい方へ、自分にとって相談しやすい人がいるところへ行く。
- ・授業で、生徒のモチベーションを上げる工夫は？
- 教員だけでなく、社会人も多く招いて意欲向上に取り組んでいる。授業のなかで小さな成功体験を積み重ねることでモチベーションを高めていきたい。

(2) 平成29年度使用教科用図書選定調査委員会について（上原口）

6月2日（木）の第一回調査委員会及び調査委員会構成員の報告。